

- 問1 日本各地で受け継がれてきた伝統行事について、東北地方の秋田県と近畿地方の京都府にそれぞれ伝わる伝統的な祭りの組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|--------------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. 秋田県：花笠まつり
京都府：祇園祭 | 2. 秋田県：竿燈まつり
京都府：ねぶた祭 | 3. 秋田県：竿燈まつり
京都府：祇園祭 | 4. 秋田県：ねぶた祭 京都府：祇園祭 |
|-------------------------|--------------------------|-------------------------|---------------------|
- 問2 東北地方のある地点の気候統計において、12月と1月の降水量が200mmを超えて年間で最も多く、夏よりも冬の降水量が多いという特徴が見られる場合、その地点の場所と気候区分の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|-------------------------|--------------------|-------------------------|
| 1. 宮城県の仙台平野 —
太平洋側の気候 | 2. 岩手県の沿岸部 —
太平洋側の気候 | 3. 北海道の東部 — 北海道の気候 | 4. 山形県の内陸部 —
日本海側の気候 |
|--------------------------|-------------------------|--------------------|-------------------------|
- 問3 秋田県を訪れる外国人宿泊者の動向について、2017年の統計では台湾、韓国、中国（香港を含む）からの宿泊客が全体の7割以上を占めています。これらの国や地域が属する、秋田県の観光にとって最も関わりの深い地域名称はどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 東アジア | 2. ヨーロッパ | 3. 東南アジア | 4. 北アメリカ |
|---------|----------|----------|----------|
- 問4 本州最北端に位置する青森県の産業的特徴について、統計から読み取れる傾向を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、この県の統計では製造品出荷額等が約11兆円、米の産出額が666億円、延べ宿泊者数が約2万4千という数値が示されています。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 伝統的な農業県としての特色を維持しており、米の産出額が製造品出荷額等を大きく上回っている。 | 2. 第一次産業から第三次産業までが均衡しており、製造品出荷額等と米の産出額の差がほとんど見られない。 | 3. 観光業が産業の柱となっており、延べ宿泊者数に関連するサービス業の収益が工業生産を凌駕している。 | 4. 米の産出額などの農業生産に比べ、製造品出荷額等に代表される工業生産の規模が極めて大きい。 |
|--|---|--|---|
- 問5 山形県天童市で伝統的工芸品である将棋駒の製作が盛んになった歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 明治時代に、西洋から輸入された木工技術をいち早く取り入れたから | 2. 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから | 3. 大正時代に、鉄道の開通によって全国へ宣伝する広報活動が成功したから | 4. 戦国時代に、城郭を建築するための余った木材を再利用したから |
|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
- 問6 東北地方に位置する宮城県の県庁所在地として正しいものはどれか。なお、この都市は県名と都市名が異なる例の一つである。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 仙台市 | 2. 秋田市 | 3. 高松市 | 4. 金沢市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問7 日本の太平洋沖合、特に東北地方の三陸海岸付近では、北から流れてくる寒流の親潮（千島海流）と、南から流れてくる暖流の黒潮（日本海流）がぶつかり合っています。このように、性質の異なる海流が合流する境界の場所を何と呼びますか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 1. 潮目 | 2. 大陸棚 | 3. バンク | 4. 海溝 |
|-------|--------|--------|-------|
- 問8 地形図を用いて特定の地域の変容を調査する際、1998年には工場として利用されていた場所が、2025年には別の新しい建物に建て替えられている状況から読み取れる事柄として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 地域の歴史的な景観を後世に伝えるため、工場の建物が当時の姿のまま永久保存された。 | 2. 大規模な災害に備えるため、工場跡地のすべての建物が取り壊され、一切の建築が禁止された。 | 3. 食料自給率を向上させるため、工場の跡地がすべて大規模な水田や畑として整備された。 | 4. 産業構造の変化や都市機能の更新に伴い、工場の跡地が別の用途へと転換された。 |
|---|--|---|--|
- 問9 東北地方北部の青森県と秋田県の境界線付近に位置する白神山地が、世界自然遺産に登録された主な理由として、その自然環境の特徴を説明したものとして最も適切なものを次から選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 人為的な影響をほとんど受けていない、広大なブナの原生林が維持されているため | 2. 標高3000メートルを超える山々が連なり、氷河の侵食による地形が発達しているため | 3. 江戸時代から続く伝統的な林業によって、良質なスギの人工林が守られてきたため | 4. 樹齢1000年を超える巨大な屋久杉が自生する、独特の生態系を持っているため |
|--|---|--|--|
- 問10 東北地方の太平洋側に位置し、岩手県の南、福島県の北に隣接する県があります。この県は北部において海岸線が複雑に入り組んだ地形を持ち、その穏やかな波を利用してカキやワカメなどの「育てる漁業」が盛んなことで知られています。この県の名前を次の中から選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山形県 | 2. 秋田県 | 3. 福島県 | 4. 宮城県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問11 東北地方では仙台七夕まつりや青森ねぶたまつりといった伝統行事が盛んですが、仙台七夕まつりでは約227万人、秋田竿燈まつりでは約110万人の客数を記録しています。このような大規模な集客を伴う伝統行事が、地域社会において果たしている役割として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 特定の旧家による祭祀を維持することを目的とし、住民全体の連帯感とは無関係に運営される役割 | 2. 伝統文化の保存のみを目的としているため、外部からの観光客による経済効果を排除する役割 | 3. 交通機関の混雑を招くため、観光振興よりも住民の静穏な生活を優先するために規模を縮小する役割 | 4. 住民の結びつきを強めるとともに、観光客を呼び込むことで地域経済を活性化させ、復興の象徴となる役割 |
|---|---|--|---|
- 問12 東北地方の地図において、奥羽山脈の西側（日本海側）から青森県にかけての広い範囲が共通の気候区分として示されることがあります。この地域の冬の気候メカニズムと特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 冬の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、それが奥羽山脈などの山地にぶつかることで雪を降らせるため、1月の平均気温が氷点下になるなど寒さが厳しい。 | 2. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響が冬まで残るため、1年を通じて降水量が多く、1月の平均気温は氷点下にはならないが日照時間が極端に短い。 | 3. 太平洋側から吹き込む暖かくて湿った空気の影響を強く受けるため、冬でも比較的温暖であり、1月の平均気温が氷点下になることはほとんどない。 | 4. 冬の季節風が奥羽山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため、雪はほとんど降らず、1月の降水量は100mm未満と非常に少なくなる。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 秋田県：竿燈まつり 京都府：祇園祭	秋田県を代表する伝統的な祭りは竿燈まつりであり、京都府を代表する伝統的な祭りは祇園祭です。ねぶた祭は青森県、花笠まつりは山形県の代表的な祭りとなります。
問2	答え 4 山形県の内陸部 ― 日本海側の気候	冬の降水量が夏よりも多くなるのは、冬の季節風によってもたらされる雪の影響を強く受ける日本海側の気候の典型的な特徴です。山形県は奥羽山脈の西側に位置しているため、この日本海側の気候に属します。一方で、岩手県や宮城県などの太平洋側の地域は、冬は乾燥して晴天が多くなるため、冬の降水量は少なくなります。
問3	答え 1 東アジア	秋田県における外国人宿泊者の構成は、地理的に近い近隣諸国からの来訪者が中心となっています。特に韓国、台湾、中国といった地域は、秋田県の国際観光において極めて重要な市場となっており、これらを総称して東アジアと呼びます。
問4	答え 4 米の産出額などの農業生産に比べ、製造品出荷額等に代表される工業生産の規模が極めて大きい。	示された統計数値を比較すると、農業の主要指標である米の産出額（666億円）に対して、工業の指標である製造品出荷額等（約11兆円）が圧倒的に大きな割合を占めていることがわかります。このことから、この県においては工業生産が経済的に非常に大きな規模を持っているという背景を読み取ることができます。
問5	答え 2 江戸時代末期に、生活に困窮した武士の副業として奨励されたから	天童における将棋駒作りは、江戸時代末期の天童藩において、財政難で生活が苦しかった武士を救済するために、藩が副業として推奨したことが始まりです。将棋は兵法にも通じることから、武士の職務にもふさわしいと考えられました。これがのちに伝統産業として定着し、現在に至ります。
問6	答え 1 仙台市	宮城県の県庁所在地は仙台市である。選択肢のうち、秋田市は秋田県の県庁所在地であり県名と一致しているため条件に当てはまらない。金沢市（石川県）と高松市（香川県）は、仙台市と同様に県名と県庁所在地名が異なる都市の例として知られるが、それぞれ北陸地方と四国地方の都市であり、宮城県ではない。
問7	答え 1 潮目	寒流と暖流がぶつかる場所は「潮目（潮境）」と呼ばれます。この海域では、親潮が運ぶ豊富な栄養分によってプランクトンが大量に発生し、それを餌とする魚たちが集まるため、非常に豊かな漁場となります。三陸沖はその代表例として知られています。
問8	答え 4 産業構造の変化や都市機能の更新に伴い、工場の跡地が別の用途へと転換された。	時代が異なる地形図を比較することで、特定の土地における役割の変化を捉えることができます。例えば、仙台市の港湾付近のように、かつての工場跡地に新たな建築物が建てられている場合、それは産業の移転や老朽化、あるいはより効率的な土地の高度利用を目指す都市再開発が行われたことを示しています。このように、地形図から読み取れる情報の変化は、その地域の社会経済的な動向を反映しています。
問9	答え 1 人為的な影響をほとんど受けていない、広大なブナの原生林が維持されているため	白神山地は、氷河期以降に東アジアで見られたブナ林の姿を今に伝える貴重な地域です。スギなどの人工林とは異なり、多様な動植物が共生する豊かな生態系が保たれている点が、国際的に重要な価値を持つと認められました。
問10	答え 4 宮城県	宮城県は東北地方の太平洋側に位置しています。県北部の海岸線は、山地が海に沈んでできた複雑な凹凸を持つリアス海岸となっており、波が穏やかな湾内では力キや海苔などの養殖業が発達しています。また、県庁所在地の仙台市は東北地方唯一の政令指定都市であり、経済や文化の中心地となっています。
問11	答え 4 住民の結びつきを強めるとともに、観光客を呼び込むことで地域経済を活性化させ、復興の象徴となる役割	伝統的な祭りは、古くからその土地に住む人々の連帯感を高める重要な機会となってきました。現代では、広域からのアクセス性の向上により、仙台七夕まつりや秋田竿燈まつりのように100万人を超える観光客を集める事例も多く、宿泊や飲食などの消費活動を通じて地域経済に大きく貢献しています。特に東北地方においては、これらの祭りが震災からの復興を力強く象徴する行事として位置づけられています。
問12	答え 1 冬の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、それが奥羽山脈などの山地にぶつかることで雪を降らせるため、1月の平均気温が氷点下になるなど寒さが厳しい。	東北地方の日本海側や青森県では、冬にシベリア大陸から吹き出す湿った冬の季節風が奥羽山脈に遮られることで、世界でも有数の豪雪地帯となります。また、緯度が高いことや山地の影響により、1月の平均気温が0度を下回る氷点下（0度未満）の厳しい寒さになることが特徴です。一方、1月の降水量が少なくなるのは山脈の風下にあたる太平洋側の特徴であり、8月の平均気温が低くなるのは「やませ」の影響を受ける太平洋側の特徴です。